

2001年4月23日

川崎製鉄株式会社

2001年度 設備投資計画

2001年度の設備投資計画を策定しましたので、お知らせいたします。

1. 設備投資額

(単位：億円)

	2001年度 (計画)	2000年度 (実績見込)	対前年度 増減率
工事ベース	730	420	+74%
支払ベース	520	380	+37%
減価償却費	730	790	-8%

2. 2001年度主要工事

事業所	工事名	工期	投資額
水島製鉄所	第4高炉改修工事	2001年10月～2001年12月	170億円
水島製鉄所	熱延工場主電動機更新工事	2000年6月～2002年3月	40億円

その他については小額の補強工事、小口の設備投資案件などの積み上げとなっています。

(ご参考) 設備投資額の推移

(億円)

年度	工事ベース	支払ベース	年度	工事ベース	支払ベース
1980	646	578	91	1,672	1,813
81	1,005	890	92	1,399	1,443
82	1,138	1,160	93	1,332	1,291
83	1,455	1,237	94	1,807	※1,893
84	936	1,186	95	1,619	1,358
85	887	920	96	598	745
86	1,049	1,039	97	579	624
87	1,068	979	98	548	662
88	728	891	99	367	471
89	1,251	1,083	2000	420	380
90	※1,848	1,678	2001	730	520

2000年度は実績見込み、2001年度は計画

※は過去最高

(2001年度主要工事 概要)

事業所	工事名	工期	投資額
水島製鉄所	第4高炉改修工事	2001年10月～2001年12月	170億※
概要	<p>水島製鉄所の第4高炉の巻き替え工事。大ブロックリング工法による60日程度の改修を予定。また高耐蝕性れんがの採用等により炉体の長寿命化を図るとともに、炉容積の拡大を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高炉炉体の更新 : 長寿命ｽｰﾌﾞの採用 ・炉頂装入装置の更新 : 制御性の高いベルレス方式の採用 ・計装制御装置の更新 : 炉前作業の遠隔集中化、操作室の既3高炉との統合、 ・鑄床の改造 : 機械化の推進による玉掛け作業の削減 ・炉容積の拡大 4,826m³ → 5,005m³ <p>※うち2001年度投資額は約120億円</p>		

事業所	工事名	工期	投資額
水島製鉄所	熱延工場主電動機更新工事	2000年6月～2002年3月	40億円
概要	<p>熱延ミル導入後30年を経過しており、操業安定化と効率向上を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・直流モーターから交流モーターへ全面更新。 		

以上